

タイから帰国した中島さんと門脇さんが、木村熊本県知事を表敬訪問しました

11月27日に熊本県庁でJICA海外協力隊の表敬訪問が行われ、本学の「高度グローバル人材育成プログラム」に参加し、タイで1年間の活動を終え帰国した中島悠聖さん（アドミニストレーション研究科博士前期課程2年）と門脇佐和さん（同2年）が木村敬知事に帰国報告をしました。



活動を労う木村敬熊本県知事

中島さん、門脇さんを含む帰国隊員4名のほか、これから任地へ出発する3名の隊員が揃って表敬。県庁側からは木村熊本県知事をはじめ、国際政策相談役を兼務する本学の遠藤浩昭特任教授らが出席しました。JICA九州・後藤光所長の冒頭挨拶後に、隊員ひとりひとりが自身の抱負や活動報告を述べました。



タイでの活動報告をする中島さん（中央奥）と門脇さん（右）

中島さん、門脇さんがそれぞれタイでの環境教育活動内容や言葉での苦勞、人とのつながりの大切さなどを報告すると、木村知事は「出発前よりも堂々としていて、活動を通して成長されたことがしっかり伝わった」とコメント。海外という未知のフィールドで活動し、一回りも二回りも大きく成長した姿を見せてくれました。



最後に全員で記念撮影。前列右から2人目が門脇さん、3人目が中島さん

高度グローバル人材育成(大学院生対象)

<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/international/highly-skilled/>